

青森県立保健大学附属図書館だより

Rapport

APRIL 2014 NUMBER 22

図書館と私

～素敵なお本との出会い～

青森県立保健大学 社会福祉学科教授 佐藤 恵子

特集

新入生へのメッセージ

菅原 理恵 蛭名 咲月
遠藤 弓広 角谷 美穂

シリーズ 図書館を使いこなそう 第22回

図書館からのお知らせが

希望のメールアドレスに届きます

『ラポール』は、人間同士（学生&教職員&地域住民&県民）のつながりを意味します

Rapport : フランス語で、関係・関連・類似点



図書館と私

～素敵な本との出会い～

青森県立保健大学

社会福祉学科教授

佐藤恵子

私は、小学生の頃から学校の中で図書館が一番好きな場所でした。勉強は苦手でしたが、本を読むのが好きで、休み時間や放課後になると図書館に行って、一人で本を読んでいたことを思い出します。文学全集に始まり、伝記物、各種図鑑、推理小説（シャーロックホームズの冒険、怪人二十面相）など、手当たり次第に読み、卒業する頃には図書館のほとんどの本を読破していたと思います。中学、高校生になっても本好きは変わらず、暇さえあれば図書館に行って本を読んだり、借り出して自宅で読んでいました。

当時の私が図書館が好きだったのは、本を読みたかったからだけでなく、身体が弱く学校を休みがちでなかなか友達ができず、ひとりぼっちでいることが多かったせいもあると思います。図書館で本を読んでいると、本の世界に入り込んで自由に想像をふくらませ、ひとりぼっちの寂しさを忘れることができたのでしょう。当時

の私にとって図書館は、学校の中で最も安心できる居場所だったのだと思います。

大学生になってからは、友人もでき図書館は専門科目の勉強やレポート作成に必要な知識と情報を得るための場所になり、毎年50冊以上の本を読みました。その後、結婚し大学教員になってからも本との付き合いは絶えることがなく、自宅にも研究室にもたくさんの本があり、好きな本に囲まれて幸せな生活を送っています。

これまでの私の人生を振り返ってみると、大きな壁にぶつかって立ち往生していた時には、必ず素敵な本との出会いがありました。自分の性格が嫌で悩んでいた小・中学生の頃、生きる意味や将来の目標がわからず悶々としていた高校・大学時代、孤独な子育てに苦しんでいた専業主婦時代……。その時々素晴らしい本と出会い、その本が私が抱えている悩みの正体を明らかにし、解決の方向を示唆し、一歩踏み出す勇気を与えてくれました。それらの本は、たまたま図書館で手にしたり、人から薦められたりしたのですが、後になって考えてみると、その時の私の心が求めていた（必要としていた）からこそ出会うことができた、いわば必然的な出会いだったように思えます。私が、数々の人生の危機を乗り越え、何とか自分らしく生きてこられたのは、幼い頃から好きだった本のお陰と言っても良いかも知れません。

新入生の皆さんは、図書館が好きですか。本は好きですか。どんな本を読んでいますか。素敵な本と出会っていますか。

本の魅力は、いつでも手軽に新しい知識や未知の考えに出会えることだと思います。しかもテレビやアニメとちがって、読み手の自由度が大きく、想像力や読解力を養い思考力を深めることもできます。地球規模での大きな変動の時代を生きる皆さんにとって、先人たちの経験や知識、思想は、自分らしく生きるための糧となり道標になるはずです。専門分野にかかわる本だけでなく、様々なジャンルの本をできるだけたくさん読まれることをお勧めします。私は、今年3月で定年退職しますが、本学の図書館を大いに活用し、素敵な本と出会い充実した学生生活を送られるよう願っています。



特集

新入生へのメッセージ



図書館の活用のすすめ

栄養学科4年

菅原 理恵

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これから始まる大学生活に期待と不安でいっぱいだと思います。大学は、日々の授業やテスト、実習等大変なことも多いですが、仲間と好きなことが出来るサークルや自分でお金を稼ぐことができるアルバイト、旅行に行く等時間を自由に使うことができる長い夏休みと春休みといった楽しいこともいっぱいあります。そんな大学生活をさらに充実させるための図書館の活用方法について紹介したいと思います。

大学生活を充実させるためには遊びを楽しむことも大切ですが、もちろん勉強も欠かせません。私は図書館を主に2つの目的で利用しています。

1つ目はレポート作成や課題提出のためです。図書館には看護、理学、社会福祉、栄養に関する書籍や専門誌が豊富に揃っています。レポートや課題で疑問点やわからないことがあれば調べることができます。さらに、自分が興味のある分野についての知識を身につけたり理解を深めたりすることもできます。また、自分のパソコンを持ち込んだり、受付でパソコンを借りたりして静かな環境の中で集中してレポートや課題に取り組むこともできます。

2つ目はテスト勉強のためです。家で一人で勉強しようとしても、なんとなく進まないという人はいませんか？図書館内はとても静かで、周りの人は集中しているので自分も頑張ろうという気になると思います。図書館は1人用の机や個室もあるので1人で集中して勉強したい人にはおすすめです。特にテスト期間は多くの方が図書館を利用するので満席になっていることも珍しくありません。図書館は1限目開始前から開館しているため、私はテスト期間は個室の席を取るために自然と早起きになります。(笑)

最後に、図書館には利用上のマナーがいくつかあります。みんなが気持ちよく図書館を利用出来るようにマナーを守って行動しましょう。

新入生の皆さんにとって大学生活4年間でより有意義なものになることを願っています。



実り多き大学生活へ

社会福祉学科 3年

蛸名 咲月



新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。大学という新たな環境で、講義やサークル、レポートなどたくさんの「はじめて」に出会う日々を過ごしていると思います。私自身も、入学して間もない頃は知らないことばかりで毎日が新鮮でした。これから先の大学生活では、さらに多くの「はじめて」が待っていると思います。それはアルバイトであったり実習であったりと、自分を成長させてくれることばかりです。どうか、そのことを生かしてさらに自己を高めていってください。

そこで、より大学生活を有意義にしてもらうために、図書館で私が特におすすめの利用方法をほんの一部ですが紹介したいと思います。まずは、メディアスペースでのレポート作成です。メディアスペースには、ノートパソコンが9台あり予約をすることで利用ができます。そこでポイントなのが、レポートを書いている途中で気になる文献が出てきたときには、すぐに探しに行くことができるということです。ただ

し、プリントアウトの際は持参したA4の紙が必要になるので注意してください。次におすすめしたいのが、お好みの席を見つけての自己学習です。図書館には様々なタイプの席があり、数人で利用できる大きな席もあれば、個室になっている席などもあります。そして、何か調べものをするときは、何の分野の図書が近くにある席なのかをチェックすると良いと思います。そうすることで、調べたい分野の図書をすぐに探すことができ、作業もはかどります。ぜひ、どこにどんな席があって、どこにどんな図書があるのか実際に図書館へ出向いて見てみてください。そして、自分のお気に入りの席を見つけて欲しいと思います。

最後に、大学生活は長いようで短い4年間です。だからこそ、毎日を実り多いものにしていかなければなりません。その一環として図書館を利用してみてはいかがでしょうか。きっと、皆さんの大学生活をより充実したものにしてくれます。

～自分なりの図書館に～

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。これからの大学生活に対して、期待や不安といった様々な思いを抱いていることでしょう。勉強に加え、サークルやアルバイトなど忙しい日々を送ることになると思います。その中で充実した大学生活を送るために、図書館はとても重要な場所となります。

私は3つの目的で図書館を利用することが多いです。1つ目は、読書場として利用することです。図書館には多くの本が蔵書されており、バラエティーに富んでいます。勉強に関する本を利用することはもちろん、小説などを読んでたまにはリラックスすることもおすすめです。ちなみに館内の検索コーナーを利用すると、読みたい本がすぐに見つかり便利です。

2つ目は、文献や資料を探す場として利用することです。大学の授業ではレポートなどの課題を提出しなければなりません。その際に、文献や資料の内容が必要となります。したがって、専門的な文献や資料が数多く揃う図書館を

利用してみてください。もしかしたら良い評価がもらえるかも…(笑)。また、日常の講義に加え自主学習として文献や資料を活用し理解を深めるときにも利用できます。

3つ目は、試験勉強をする場として利用することです。館内はとても静かで、個室や大きな机も完備されているため、集中して勉強したいときにはもってこいの場です。また、友達と一緒に利用すれば、お互いの刺激になりはかどります。是非、新入生の皆さんも利用してみてください。

まだまだ紹介した以外にも、図書館の活用法はたくさんあります。「BOOK HUNTING」というイベントに参加して読みたい本をゲット！なんてこともできちゃいます。ぜひ皆さんなりの、図書館の活用法を探してみてください。きっと、皆さんの大学生活をより有意義なものにしてくれるはずですよ。

図書館は多くの方が利用する公共の場です。ルールをしっかり守り、皆さんが快適に利用できるように心がけましょう。



理学療法学科2年

遠藤 弓広



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。大学生ということで、今までとは違った新しい生活に、期待と不安が入り混じっているのではないのでしょうか。大学生は、普段の授業やテストに加えてサークル活動やアルバイトなどをこなすため、実はけっこう多忙です。しかし上手く時間を使うことができれば、充実したより楽しい大学生活を送ることができるのです。今回はその方法の一つとして、図書館の使い方を紹介したいと思います。

図書館の利用方法はたくさんあり、またどのように利用するかは人によって異なります。私の場合は勉強のために利用することが多いです。図書館には、授業で扱っている教科書や参考書がほとんど揃っているため、空きコマに授業の予習をしたり、わからないことがあれば調べたりしています。看護学科の学生であれば、事前学習でビデオを見るという課題があると思うので、それを図書館で行うこともできますよ。

テスト前の勉強もよく図書館で行っています。館内は静かで集中することができ、席も一人席から大人数席まであり、選ぶことができるのが良い点です。ただし、テスト前はとても混むため、早めに席を取ることをおすすめしておきます。また、話しながら勉強したい、話し合いをしたいという人は、グループワークルームを利用してみてください。

さらに、実習期間中にもぜひ図書館を利用してほしいと思います。実習ではそれまでに習っていない詳しい知識（病気や治療のことなど）が必要となってきます。困ったときは、パソコンで調べたい内容を検索し本を探して読んでみてください。少し手間のかかる作業かもしれ

ませんが、これだけで実習での理解がより深まるのです。

私の場合は他にも、パソコンの蔵書検索を使ってレポートを書くための文献を探したり、普段読書するための本を借りたりと、様々な方法で図書館を利用しています。

多くの人が快適に図書館を利用できるよう、ルールを守り、皆さんも自分なりの利用方法を見つけてみてください。そして、皆さんが充実した楽しい大学生活が送れることを願っております。



Campus life with library

看護学科3年 角谷 美穂



図書館からのお知らせが

希望のメールアドレスに届きます

これまで予約図書や文献複写到着のお知らせなど、図書館からの連絡メールは大学の Yahoo メール（学籍番号）宛てでしたが、平成 26 年 4 月から、みなさんが希望するメールアドレスに宛先を変更できるようになりました。アドレスの変更は自分でできます。簡単です。変更したい人は下記の手順で変更を。

1. 図書館ホームページを開く

学内用 <http://campus.auhw.ac.jp/tosyo/index.htm>

学外用 <http://www.auhw.ac.jp/library/index.html>

2. MyLibrary の「利用者ログイン」をクリック

※ID は学籍番号、パスワードは各自設定済み、パスワードを忘れた人は図書館カウンターへ

学内ホームページの例



3. 「メールアドレス変更」をクリック



4. 「E-mail2」「E-mail2 確認」に受信希望のアドレスを入力して、「変更 OK」をクリック
※ 「E-mail2 確認」に入力するものは「E-mail2」に入力したものと同一のもの

利用券番号	●●●●●●
利用者名	山田 花子
E-mail1	
E-mail2	
E-mail2確認	

変更OK(Y) キャンセル(N)

5. 変更完了

「確認 OK」をクリックすると MyLibrary のトップページに戻る

メールアドレス変更を完了しました。

利用券番号	●●●●●●
利用者名	山田 花子
E-mail1	
E-mail2	●●●●@●●●●.jp

確認OK

今後、図書館からのお知らせは「E-mail2」に入力したメールアドレスに送られます。
ただし、送信できずにエラーとなった場合は大学の Yahoo メールに送りますので、図書館からのメールが受信できるよう各自設定を確認しておいてください。

図書館からの連絡メールは下記のアドレスから送られます
図書館 : auhwlib@ym.auhw.ac.jp



図書館広報キャラクター「トリゾウ」

2011年3月、社会福祉学科成田悠介さん・福士悠輔さん・牧野祥諒さんのアイデアをもとに誕生。図書館の広報活動で活躍しています。



青森県立保健大学附属図書館だより ラポール 第22号

平成26年4月 発行

発行者 青森県立保健大学附属図書館

〒030-8505 青森県青森市大字浜館字間瀬 58-1

電話 017-765-2011

URL <http://www.auhw.ac.jp/library/index.html>